

2026年9月25日

キャリア教育副教材『小学生のためのお仕事ノート（2026年度版）』
に当社が掲載されました

— ITの仕事を通じて、未来を担う子どもたちの「働くこと」への関心を育む —

明治安田システム・テクノロジー株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：長嶋 伸二）は、キャリア教育の副教材『小学生のためのお仕事ノート（2026年度版）』に当社が掲載されたことをお知らせします。



【ご照会先】
経営企画部 広報担当 TEL 03-5665-0230

本教材は、文部科学省が提唱するキャリア教育の考え方を踏まえ、株式会社中広が企画・制作する学習用副教材です。地域に根ざした多様な業種の企業や仕事を紹介することで、小学生が身近な地域の企業への理解を深めるとともに、働くことや将来の仕事について考えるきっかけとなることを目的としています。2026年度版は、江東区内の小学校45校に通う約8,300人の児童一人ひとりに配布され、授業やキャリア教育の場で活用される予定です。

当社の掲載ページでは、江東区に本社を置く企業の一つとして、明治安田グループの事業を支えるシステム開発の仕事を紹介しています。生命保険に関わるお客さまや働く仲間を、ITの力で支える当社の役割について、小学生にも分かりやすく説明しています。

また、システムづくりの流れとして、お客さまの要望を聞き、仲間と話し合いながら設計・開発を進め、完成後も正しく動き続けるよう見守っていく過程を紹介しています。あわせて、AIなどの最新技術を活用しながら、より便利で安心できる仕組みをつくる仕事のやりがいや、チームで協力して課題を解決していく面白さについても伝えています。

本教材を通じて、小学生のみなさんがITの仕事や地域にある企業をより身近に感じ、将来の仕事や社会との関わりについて関心を持つきっかけとなることを期待しています。



コンピューターで便利なシステムをつくり、生命保険に関わる人々を支えています

明治安田システム・テクノロジー株式会社

所在地 / 江東区東陽7-1-1 TEL.03-5665-0230 <https://www.mytechno.com>

創業 / 1982(昭和57)年4月1日 従業員数 / 1,523名(2026年4月1日現在)



？ どんなシステムをつくっている？

お客さまと働く仲間の両方をサポートする

お客さまの安心を守るだけでなく、働く仲間(営業職員)が仕事をしやすくするシステムもつくっています。

私たちの仕事

私たちは、明治安田グループでコンピュータを使って「便利な仕組み(システム)」をつくっています。明治安田は生命保険の会社なので、これらのシステムも生命保険に関するものです。生命保険は、みんなでお金を出し合い、病気やケガで困ったときにまとまったお金(保険金)を受け取れる「助け合い」の制度です。いろいろな手続き(保険金を受け取るなど)のときに使いやすいシステムをつくり、お客さまに満足していただく仕事です。



▲仕事の様子

お客さま向けのWEBサイトの開発や働く仲間(営業職員)が使うシステムを開発



お客さまがパソコンやスマートフォンで保険のことを調べたり、手続きができるWEBサイトなどを作っています。また、営業職員が保険をおすすめるときに、便利なシステムもつくっています。

保険の営業職員向けシステム「MYバレット」



このシステムは、保険に関するいろいろな説明をするときに使う「お助けロボット」です。お客さまの情報をいれると、AIが「このお客さまには何を話すといいか」アドバイスをしてくれます。

？ 便利なシステムってどうやってつくるの？

システムづくりの順番

困っていることは何か、仲間といっしょに考え、便利になる設計図を描いて、それをもとにプログラムをつくります。システムが完成した後も、正しく動き続けるように見守ります。



1 要件会議



お客さまの要望を聞き、どんなシステムにするか話し合ってお決めます。

2 設計・開発



システムの設計図を書き、それをもとに専門技術でプログラムをつくりまします。

3 サービス開始



完成したシステムがちゃんと動くか確かめて、お客さまが使えるようになります。

4 システムの運用



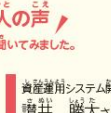
システムがいつも正しく動くように見守り、もっとよくなるように直していきます。

働く人の声

仕事のやりがいを聞いてみました。



顧客管理・サービス業務開発
河田 瞳子さん



資産運用システム開発
讀井 勝太さん

仲間の力になれる感動

むずかしい案件でもチームで助け合い、無事にサービスが開始できたときの達成感や、仲間から感謝されたときの感動が、大きなやりがいになっています。

誰かの暮らしを豊かにする仕事

AIなどの最新技術を使って暮らしを便利にすることで、たくさんの人たちを幸せにできるシステムを仲間とつくっていくことに、喜びを感じます。

当社は今後も、次世代育成およびキャリア教育への貢献を通じて、子どもたちの学びを支援するとともに、持続可能な社会の実現に寄与してまいります。

以上